

■第2次取手市教育大綱についてのパブリックコメントに対する回答

	提出意見	市の考え方
1	<p>【該当項目】 目標および基本方針全般</p> <ul style="list-style-type: none"> • これからの中高生の未来（要望） これからの取手市立の中学校では、スカート履いている男子、スラックス履いている男子、スカート履いている女子、スラックス履いている女子を写真と載せるとともに広報やPR活動を伝えたりするなど普及啓発活動を積極的に取り組むことが重要だと思います。 できるだけ多くの人から「かわいい」や「かっこいい」や「おしゃれ」など好印象を与えることもとても重要だと思います。こう実現できたら、スカート履いている男子生徒もスラックス履いている女子生徒も多くなると思います。よろしく願いいたします。 • これからの小学生の未来（要望） 今までは、ピンクや紫などのパステル系や女の子向けのランドセルを背負っている男子、スカート履いている男子、髪の毛を長くしている男子はほとんど見かけたことがありませんでした。 これからの男子小学生の未来は、ピンクや紫などのパステル系や女の子向けのランドセルを背負っている男子、スカート履いている男子、髪の毛を長くしている男子（ツインテールやポニーテールを含む）をできるだけ多くの人から好印象を与えると共に小学6年間安心して生活するために、映像で流したり、パンフレットの写真を掲載するなどPRの活動をしてもらいたいです。 また、パステル系や女の子向けのランドセルを背負っている男子、スカート履いている男子、髪の毛を長くしている男子は取手市内の男子小学生の割合をそれぞれ約30%を目標を実現することが望ましいと思います。 • これからの小中学生の未来・把握して欲しいこと（要望） すみませんが、取手市内の公立小・中学校では「男女とも腕時計をはめる時、時計盤が内側にすること。」を指導して欲しいです。男女別の生徒さんが腕時計をはめるとしたらの回答を、「時計盤が内側」か「時計盤が外側」か「つけない」および「その理由」を把握してほしいです。 また、「時計盤が外側をはめるイメージ」と「時計盤が内側をはめるイメージ」を把握してほしいです。多くの人から「かわいい」「かっこいい」「おしゃれ」など好印象を与えたりすることを理解したりお互いに協力して社会づくりとして努力することが大切です。そうすれば、男女とも腕時計が内側に向けてはめる人が増えると思います。よろしく願いいたします。 	<p>教育大綱は、教育の目標や総合的な施策方針について定めるものとなりますので、細かな施策等は記載していません。</p> <p>ご意見につきましては、今後の取組みの中で参考とさせていただきます。</p>

<p>2 1.本提案の 概要/背景『薫り高い街』とは 首都圏から～常磐線で約 40 分と近い場所で、関東平野をゆったりと流れ大きな自然の状態を留める利根川沿いの里、首都圏と比較すると地価は安く一方多くの緑地や自然が残るこの私たちの里＝取手は 高齢者にも住みやすい環境の地ではありますが、同時に若者たちの『子育て』には最高の立地環境だと私は考えています。少し大げさに自分の意見を述べれば、現代の日本の子供たちは最低でもこの程度の「自然と文化の環境」に日常接することができる街（里）で彼らの心身を、地域住民が一体となって育ててあげたいと思っています。大都会の高層マンションで育ち～ナス（茄子）は地上に実を結び～ジャガイモは地中にできるといったことすら理解できない子供が、都会では実際に育っていることを心配する老生の祈りの様な気持ちです。その子育てが売り物の住環境を考える（整備する）に当たっての重要な施設は、言うまでもなく「教育の場」でしょう。行政が住民に何が提示できるのが重要です。それは「公教育の場」であり、公立の小・中・高校の内容如何が即ちこの街の風情/風土であり品格そのものになると私は考えます。まさにこの辺りが---「ここに住んでみようか？」と若者が思案・躊躇して見るポイントだと私は考えます。公教育について、私は部外者ではありますが 多くの仲間と日常話している話題から～以下の提案をまとめてみました。 (全く個人的な思いですので、不勉強や独断と偏見をご容赦ください)</p> <p>2.具体的な提案 (1) 放課後子供教室（別名＝学童保育等--、）の充実、その目的や責任者の明確化、私の知る範囲では、最近の小学校では文部省系の市の組織である教育委員会系の担当が責任を持って運営に当たっている午後 3 時ごろまでの責任体制と、～その後の時間帯で親が引き取りに来る時間(生涯学習科の担当?)迄とでは、その管理責任者が違い教育内容も違っているようです。この、小学生の「放課後の部分」のプログラムの明確化と教育/保護などの内容の充実、責任（現場の責任者など）の明確化を行う事を提案いたします。 子供を学校に出す親としては、朝送り出した時から～夕刻迎えに行くまでが「小学校教育」の場だと思います。行政はその全部に責任があると思います。 最近聞いた話では～放課後のクラスで問題が発生しても～責任者が誰だかわからないとか、部外者には信じ</p>	<p>ご意見につきましては、今後の取組みの中で参考とさせていただきます。</p>
---	--

られない事態が発生しているとの話も聞きます。

子供が事故などを起こす前に、しっかりした体制を築かれることを提案します。

(2) JR 取手駅の近くにトップクラスの公立高校（進学校）をつくる、
私はこの点が「薫り高い街づくり」の1丁目1番地ではないか、と考えます。

茨城県 高校偏差値一覧 2020 年度版、各高等学校の偏差値一覧表を見ている限り、取手市内に数校ある公立高等学校の名前が～上位に全く見られないことは、誠に残念であり茨城県の玄関駅としては早急な対策に実施を提案いたします。

偏差値一覧表を見ていくと、公立の上位高校から順に～水戸一高、土浦一高、竜ヶ崎一高、日立一高、下妻一高、水海道一高、下館一高～まで下ってきても、我が里＝取手の「第一高等学校」の名が見当りません。市民として誠に淋しい限りです。

(XXXXXXXXXX、優等生の多くは～竜ヶ崎一高を狙います、良い学校ですが通学の不便が可哀想です---このような事情もあります)

(3) 中/高等学校一貫教育の推進

最近の教育問題の傾向として、中学/高校の一貫教育校はその重要性（有効性）が指摘されています、ぜひ薫り高い街には---と考えて～ネットで調べた結果下記の資料を発見してしまいました。我が茨城県においても当然中/高一貫教育は鋭意実現中でした。

茨城県教育委員会 茨城県の中高一貫教育校 開校年度令和4年度までの開校計画の文面を見ると、何と令和4年までの計画には：

日立一高、太田一高、鉾田一高、竜ヶ崎一高、水戸一高、土浦一高、下妻一高、下館一高、等が計画されていますが--我が取手市内の公立学校は一校も入っていません。

前項の提案と合わせて、ぜひ我が薫り高い、いや薫り高くあるべき「茨城の玄関＝取手」の公立学校でも早急な実現を考えて頂きたいと提案します。

(4) 一般の市民を巻き込んだ、地域教育体制の実現、

以上の提案の具体的な実現に当たっては、行政の担当だけでは人的にも予算的にも～到底賄いきれない部分が出てくると思います、そこは民間と一緒に知恵を絞るべきだと考えます。

老人が多いのは、言い換えれば世の中の経験者（人材）が多いのです、これからの行政のポイントは地域の人材（特にリタイアしたシニアの人材）をいかにうまく利用するか、が重要だと思います。それはある時は無償ボランティアで利用してもよいのではないかと考えます。ボランティアを含む地域の人材の有効活用/

利用を提案いたします。

[Redacted text block containing five lines of blacked-out content]

[Empty rectangular box]